

教材教具および題材	学部	授業名（主たる教科領域）	執筆者
いろいろおんせん ～染め紙～	小	学級活動 2年 (図画工作)	矢鋪朝香

<ねらい>

- 手指をしっかりと使い、教師と一緒に粘土に働きかけて変化させることを楽しむ。
- 教師を支えにみんなと一緒に活動する楽しさを味わう。

<内容（作成方法・使用方法・工夫点など）>

- 1、絵本の読み聞かせ 「いろいろおんせん」
  - ・歌に合わせながら絵本に出てくる動物になり興味を持てるように読み聞かせをした。
- 2、温泉（5色の色水）を見よう
  - ・絵本に出てくる色の温泉を替え歌にしながら並べた。
- 3、動物型に切った紙を染めよう
  - ・替え歌を歌って、真っ白の紙（ゴリラ、カラス、ウザギ、人間）を何色に染めるかを教師と一緒に考えて染めたり、一人で染めたりした。
- 4、いろいろな色に染めよう
  - ・染め紙を四つ折りにして、色水に少しずつ染めた。  
(児童の実態に応じて、一色に染める場合もあった。)
- 5、霧吹きをしよう
  - ・霧吹きを使い、白い紙を染めた。
- 6、合同作品を完成させる（教師作業）
  - ・霧吹きで染めた紙を丸め、温泉の周りに貼った。
  - ・温泉の中にみんなで染めた動物などを貼った。



<良かった点・改善点（児童生徒の反応を含め）>

- ・学級活動に入りにくい児童がいたため、歌を歌いながら楽しめる絵本を教材に持って来たことで、全員で活動に取り組みことができた。
- ・温泉をイメージするために、タッパーに色水を入れたが、深さや大きさによって児童が手を使って染めたり、道具を使って染めたりするなどの様々な活動ができた。
- ・児童の実態で、5色から選ぶことが難しい児童もいた中で、児童の好きな色を選び2色、3色に減らすことで、自分の好きな色を選ぶことができた。選ぶ色が減ったことで、色に興味を持って取り組むことで色の名前を自分で教師に伝える姿が見られた。
- ・どの児童も自分が染めた紙に興味を持っている姿が多く見られた。自分がつくった作品という意識があり、「これは誰の作品？」と聞くと自分の作品とそれぞれの方法で発表することもあった。

<その他（材料、費用、購入先等）>

- 染め紙                     メルパオ（870円）
- 絵の具                     メルパオ
- タッパー（温泉）       ダイソー（100円×5）